

「緑の募金」業務レポート NO. 14-1 (平成28年7月1日号)

お陰様で本委員会では設立20周年を迎えました

公益社団法人 島根県緑化推進委員会
(松江市母衣町 55 TEL 0852-21-8049)
<http://www.shimane-green.or.jp/>

平成28年4月以降の主な取り組みと、当面の行事などをお知らせします。

「暑い」を乗り越え、「炎暑」、「酷暑」となりました。コンクリートの街中で「緑」の有り難さが分かります。4月以降、多彩な行事が行われました。また、緑の少年団表彰では、浜田市旭小学校緑の少年団が昨年の仁摩小に続いて最高賞に輝きました。9月25日(日)開催予定の国会設立20周年記念大会のお知らせも含め、紙面を拡大してお知らせします。

1. 募金実績、実施事業など

(1) 平成28年度「緑の募金」実績(中途)

☆ 6月末募金実績 23,620,649円(前年同月比:100.5%)

(皆様の寄附金は、県内の森林整備、緑化活動、小中学校の「緑の少年団」活動などに活用されます。)

「緑の少年団」が過去最高の102団(9,800人)となりました!

(2) 主な行事・会議等

- ①第1回三瓶さくら祭り記念式典(4月10日)
- ②平成27年度事業決算監査会(4月11日)
- ③「緑の募金」街頭キャンペーン(4月15日)
- ④県庁各課に募金協力を依頼(4月21日)
- ⑤第23回「森の誕生日2016」(4月29日)
- ⑥第20回定時総会(5月20日)
- ⑦「森の教室」(5月31日～6月2日)
- ⑧第67回「全国植樹祭」(6月5日)
- ⑨大田市校長会議への参加(6月9日)
- ⑩緑の少年団連盟総会・指導者講習会(6月20日)

約10年で6000本の桜を植栽。初めての祭りを実施。監事2名による事業、会計監査を実施。比津が丘保育園児16名初め4団体が協力。JR松江駅前。県庁各課を歩き、緑化運動・募金の協力を依頼。約20団体が森林・林業、森の恵みを県民にアピール。平成27年度実績承認、28年度計画等の検討を行いました。隠岐の島町、安来市の3カ所、7園の幼児を対象に開催。長野市で6000人の参加者、両陛下ご臨席の上実施。「緑の少年団」結成促進のため、小中学校長会で説明。年次総会后、東京農工大学佐藤氏の講演会を実施。



定時総会での会長挨拶

「森の教室」
どんぐりの
種まきをす
る保育園児
(隠岐の島町)



緑の少年
団連盟
指導者講
習会
(出雲市)

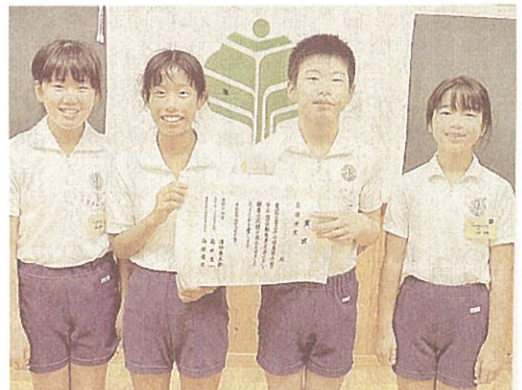
全国緑の少年団表彰2年連続最高賞 — 浜田市「旭小学校緑の少年団」 —

今年度の「緑の少年団表彰」(国土緑化推進機構)に浜田市「旭小学校緑の少年団」が全国最上位の同理事長賞を獲得しました。昨年の仁摩小学校に続き2年連続の受賞です。10月、京都府の全国活動発表大会、育樹祭に参加します(評価を受けた主な内容)

つなごう桜プロジェクト! ~町の人々の心をつなぐ~
昨年度末で閉校となった今市小には、地域のシンボルでもある「市子(いちこ)桜(ざくら)」がありました。この桜を4月に開校する旭小につなごうというプロジェクトが、平成26年度に先輩達により立ち上げられました。

翌年には、数年前に閉校となった町内4地区の小学校の桜も旭小へつなごうというプロジェクトへと発展していきました。

それは、町内5地区の人々の想いを旭小につなごう、町の人々の心をつなごうとする挑戦ともなりました。
(三浦秀人校長まとめ)



平成27年度県活動発表大会で最優秀賞を受賞

県庁内
で「緑の
募金」を
アピール



ご参加を待っています!!

(公社) 島根県緑化推進委員会設立20周年記念式典の概要

平成28年7月1日現在

— 島根県緑の少年団連盟加盟100団達成記念 —

(開催のねらい)

本委員会は、平成8年4月1日“緑の募金法”(通称)の施行により、緑化活動を担う県内唯一の団体として発足し20周年を迎えました。

また、昭和25年から続く「国土緑化運動」は65周年を迎えるとともに、主要事業の一つである「緑の少年団」は、結成団が100団を突破するなど節目の時期を迎えています。

さらには、平成32年に全国植樹祭の誘致が決定し、県土緑化推進の好機となっています。

これまでの事業成果を振り返り、今後のあり方を展望する大会を実施します。

(大会日程等)

1. 期 日:平成28年9月25日(日) 10:00~12:00

2. 場 所:松江市学園南1丁目2-1 島根県立産業交流会館
くびきメッセ3F 「国際会議場」

3. 参加者:正会員(県・市町村・林業関係団体等)、賛助会員、「緑の少年団」関係者、
国土緑化推進機構、行政機関、森林・林業関係団体、NPO団体など
総数 200名程度

4. 内 容

- (1) 主催者挨拶
- (2) 来賓祝辞
- (3) 緑化功労者等表彰・感謝状の授与
- (4) 記念講演

演題:「森林(もり)を動かそう、山を楽しもう!」(仮題)

講師:丹羽健司氏

— 特定非営利活動法人 地域再生機構 木の駅アドバイザー —

(放置された山林資源を生かそうと「木の駅プロジェクト」、「森の健康診断」など今日全国で展開されている運動を先導し、広く市民が森とかかわるようすべてのノウハウをオープンにしてきた。地域の活性化につながる氏の活躍は地域再生の力となっている。)

※「第9回明日への環境賞」など。「森の健康診断」(築地書館)等著書多数

- (5) 「緑の募金」を活用した優良団体の事例発表
①三瓶桜の里づくり実行委員会 ②出雲郷(あだかえ)幼稚園
- (6) 「全国緑の少年団表彰」全国最高位受賞団の発表
浜田市立旭(あさひ)小学校緑の少年団
- (7) その他 「森の映像祭ライブラリー」ビデオ上映会(別室)、パネル展示など

※当日、林業団体・企業が「しまねwoodフェア」(木育イベント)を同時開催

(主催:島根県県木材協会 共催:島根県)

※ 「森の誕生日」イベント(4月29日)でいただいた寄附金(約8万円)は、熊本地震の緑化復興支援に寄附させていただきました。!!



小・中校長会で「緑の少年団」加入を!



恒例の「森の誕生日」に沢山の人が出



JR松江駅付近歩道橋に横断幕

2. 当面の行事予定

- (1) 本委員会第1回運営協議会(7月26日)
- (2) 緑の少年団活動発表大会・交流集会(8月8~9日)
- (3) 国土緑化推進機構総会外(8月29日~30日)
- (4) 緑化ポスター原画コンクール審査会(9月中旬)
- (5) 本委員会設立20周年記念大会(9月25日)
- (6) しまね町村フェスティバル(10月1日~2日)
- (7) 全国緑の少年団活動発表大会(10月8日)
- (8) 第40回全国育樹祭(10月9日)

改選後初めての会合。第三者の目で事業をチェック。県内5つの緑の少年団が発表を予定。江津少年自然の家。全国の緑化推進委員会の貴重な意見交換の場です。近年全国トップクラスの入賞が続いています。節目の年の大会を皆様の協力で意義有る大会に。11町村が物産や観光をアピール。緑化を宣伝します。県代表浜田市「旭小学校緑の少年団」が発表します。京都府南丹市「府民の森ひよし」で開催。

防ごう地球温暖化! 「緑の募金」に引き続きご支援、御協力を! (概ね2ヶ月に1回発行。HPにも)